

2025年7月のリスト(幼児の部)

北海道学校図書館協会・札幌市学校図書館協議会

順位	◆	書名	著者名	出版社	税込価格	発行月	分類
1	絵	かけています	作 市原 淳	世界文化社	1,485円	2025.6	
	声に出すとクスッと笑っちゃうかけこば絵本。全部同じ「かけています。」でも、何かが違うよ「かけています。」(帯より) 日本語の面白さを伝えてくれる。						
2	絵	お世話になりました	作 ヘイズ 優衣	絵本塾出版	1,870円	2025.5	913
	小さい頃の夏の思い出は大きくなっても忘れない。子どもたちの夏は大人たちの夏の思い出。一緒に遊んで一緒に楽しんでほしい絵本。						
3	絵	すいかのたね	作 押本 達希	ブロンズ新社	1,430円	2025.6	
	ぱっかーんと割れたすいかから、とび出した一粒の種。アリの中、オタマジャクシの中、トラップの中、すいかの種はどこにいるかな？						
4	絵	ふなでだ、ホイ！	作 ソフィー・ブラッコール 訳 山口 文生	評論社	2,200円	2025.6	933
	絨毯に掃除機をかける時間の出来事。「おい！船出の時間だぞー！」おうちの中にいても、船に乗っていざ出発!!楽しい冒険の始まりだ。						
5	絵	ラクちゃんとおはなしのろうそく	作 まつなが もえ	偕成社	1,650円	2025.5	726
	小さくなりたいな。大好きなお人形と同じ大きさを遊んでみたかった女の子の話に共感が生まれる。						
6	絵	ポッポーきかんしゃ なっさんぽ	著 とよた かずひこ	アリス館	1,045円	2025.5	913
	オノマトペで楽しく走る汽車に、ペンギンと白くまがのってきた。読み聞かせて子どもの笑顔が生まれる赤ちゃん絵本。						
7	絵	ウサギのおやっさんの カレーやさん	作 キューライス	マガジンハウス	1,540円	2025.6	
	ウサギのおやっさんの作るおやっさんカレー。お店に来たネコも、ヒツジも、みんな夢中で食べる。そしておいしく食べた後は？						
8	絵	かめかめたいそう	作 齋藤 槇	福音館書店	990円	2025.6	913
	かめの動きが言葉と共に絵に表わされていて、思わず一緒に体操したくなる絵本。						
9	絵	ぶたすけのラッパ	作 やまざき ひろし 絵 柴田 ケイコ	ポプラ社	1,430円	2025.6	913
	クルマで、バスで、困ったときはブー!しよう。子どもの車中置き去り防止を願って生まれた絵本。(本文紹介より)						

◆ 知・・・知識の本 絵・・・絵本 詩・・・詩集 伝・・・伝記 写・・・写真集 北・・・北海道の本

2025年7月のリスト(小学校低学年の部)

北海道学校図書館協会・札幌市学校図書館協議会

順位	◆	書名	著者名	出版社	税込価格	発行月	分類
1		あおのいえ	作 いとう みく 絵 丸山 ゆき	童心社	1,540 円	2025.5	913
		あおくんは、しずさんとなおくんの3人で暮らしている。ある日、友だちの「あおくんちってなんか複雑だね」の一言で…。様々な家族のあり方を描く。					
2	絵	ぼくたちのいえ	作・絵 藤原 ヒロコ	文研出版	1,650 円	2025.5	913
		ぼくが家の絵を描いたらいろいろな動物や昆虫が家に招待してくれた。左ページには実際の生き物の家、右ページには、ぼくだったらどう住むのかが描かれ空想が広がり理解も深まる絵本。					
3	絵	しずくみーつけた	原作 高橋 京子 文・絵 ひがし ちから	ほるぷ出版	1,760 円	2025.5	913
		きらきら光る水の玉「しずく」を集めにいこう!カップ片手にいろいろな場所を探してまわるのはまるで宝探し。					
4	絵	すごいぜうたのちからって へいわをつつたロックンローラー	文 デイディエ・レヴィ 絵 ロレンツォ・サンジョ 訳 はしづめ ちよこ	イマジネーション・プラス	1,980 円	2025.5	950
		オオカミのロベールがバンドメンバーを募集したらやってきたのは、かぶつきたくなるウサギのマックスだった。でも、食べるよりも一緒に歌いたくなるなんて、音楽の力はすごいぜ!					
5		おふろがしやべった! ? おなやみそうだん、ひきうけます	作 麦野 圭 絵 おかもと 香織	岩崎書店	1,430 円	2025.6	913
		日曜日のスイミングでしか会えないあかりちゃんと売り言葉に買い言葉でけんか別れ。仲直りを手助けしてくれたのは追いだきボタン!?					
6	写	なにかななにかな海のなか	写真 高久 至 文 かんちく たかこ	アリス館	1,650 円	2025.6	480
		海の中には不思議な色・形・もようがあふれている。よく見ないと存在に気づかないような、でも海の生き物の95%もしめる無脊椎動物の姿を紹介する写真科学絵本。					
7	写	どっちがどっち?	監修 福岡 伸一	光村教育図書	1,760 円	2025.5	913
		ミツバチとアブってどこが違う?似ているものを見つれたり、比べたりしながら、科学を楽しむ心を育む絵本。雨上がりがよく楽しみになる絵本。					
8	絵	にらめっこしましょむっしっし およくむしたち	文 よこた いくこ 絵 よこた きょうご	金木犀舎	1,650 円	2025.5	
		シリーズ4作目。水の中で生きる虫たちに焦点をあてている。すいすい泳ぐ虫たちの秘密は驚きや発見がいっぱい。					
9	知	じどう車くらべはたらく車のしごととつくり ①ものをはこぶ車	監修 相馬 仁	理論社	2,860 円	2025.6	537
	知	じどう車くらべはたらく車のしごととつくり ②人をはこぶ車	監修 相馬 仁	理論社	2,860 円	2025.6	537
		小1の教科書に沿って、乗り物の「しごと」と「つくり」の関係性を写真も豊富に使ってわかりやすくまとめている。ひとつの車に6ページを割き、ゆったりした解説もわかりやすい。					

◆ 知…知識の本 絵…絵本 詩…詩集 伝…伝記 写…写真集 北…北海道の本

2025年7月のリスト(小学校中学年の部)

北海道学校図書館協会・札幌市学校図書館協議会

順位	◆	書名	著者名	出版社	税込価格	発行月	分類
1	絵	きみはなんのつる？ いろいろなつるしょくぶつのそだつにわ	作 大野 八生	福音館書店	1,650 円	2025.5	470
		種が芽を出してつるが伸び始めた。いろいろなつる植物がつるの巻き方を教えてくれたり支えてくれたり…花が咲いて何の植物かがわかる。					
2		夏を走る！ 勇気とぼくらのペダル	作 高田 由紀子 絵 かわい ちひろ	あかね書房	1,430 円	2025.6	913
		ちょっと気の弱い4年生のみっちは、幼なじみ2人と一緒にサイクリングキャンプへ。次々に起こるトラブルを乗り越え、走り切れるのか？勇気と元気の出る物語。					
3		ちるるのシンフォニー	作 佐和 みずえ 絵 南波 タケ	小峰書店	1,540 円	2025.5	913
		4年生の詩音一家は、75才の祖母ちるるのピアノコンクール出場宣言に大騒ぎ。頑張るちるるの応援を通して、詩音は大切なことを学んでいく。					

◆ 知…知識の本 絵…絵本 詩…詩集 伝…伝記 写…写真集 北…北海道の本

2025年7月のリスト(小学校高学年の部)

北海道学校図書館協会・札幌市学校図書館協議会

順位	◆	書名	著者名	出版社	税込価格	発行月	分類
1		それからぼくはひとりで歩く	作 アリシア・モリーナ 絵 犬吠 徒歩 訳 星野 由美	ほるぷ出版	1,595 円	2025.6	963
		ハイメは11才。新しい学校のクラスに、視覚障害のある子は自分だけ。ある日、気になるクラスメイトの子の前で、見栄をはって初めて一人でバスに乗って帰ることになり…。目の見えないハイメのささやかで大きな冒険の1日。(帯より)					
2	絵	シリアの秘密の図書館	作 ワファー・タルノーフスカ 絵 ヴァリ・ミンツィ 訳 原田 勝	くもん出版	1,760 円	2025.5	933
		シリアの首都ダマスカスに暮らす子どもたちは、どの国の子どもも同じようにかくれんぼをしたり木登りしたりして毎日過ごしている。ある日戦争が始まって…。内戦下のシリアに実在した地下図書館から着想を得た物語。					
3		君のせいだ、涙がでるのは。	著 林 けんじろう 絵 小森 夏海	くもん出版	1,650 円	2025.6	913
		祖母が亡くなり広島県へ向かった天字(たう)と家族。祖父の生家で、祖父が10代の頃に書いた手記を見つける。それは昭和20年に会った人、起きた出来事が書かれていた。8月…広島に原子爆弾が投下された。					
4	絵	ラクダで塩をはこぶ道 …サハラ砂漠750キロの旅	作 エリザベス・ズーノン 訳 千葉 茂樹	あすなろ書房	1,980 円	2025.6	933
		塩の町タウデニからニジェール川ほとりの都トンプクトゥまで、自分のラクダに岩塩を積み込んで、父さんのキャラバンに初めて加わった少年マリク。サハラ砂漠を進む旅が始まった。					
5		読書感想文が 終わらない！	作 額賀 澤 絵 satsuki	ポプラ社	1,760 円	2025.6	913
		夏休みの宿題の強敵、読書感想文。しかたなく図書室へやってくる子がたくさんいる。そんな図書室で出会ったのはフミちゃんという中学生。「書く」ことで、自分の本当の気持ちも見つけていく物語。					

◆ 知…知識の本 絵…絵本 詩…詩集 伝…伝記 写…写真集 北…北海道の本

2025年7月のリスト(中学校の部)

北海道学校図書館協会・札幌市学校図書館協議会

順位	◆	書名	著者名	出版社	税込価格	発行月	分類
1	知	わすれないヒロシマ・ナガサキ 2 核兵器のない世界へ	文・監修 安斎 育郎	新日本出版社	3,850 円	2025.5	210
		原爆投下から80年。長崎県、広島県に落とされた原爆で被爆した人は何を感じているのか。核兵器がもたらしたものを考える。シリーズ2冊目。					
2		Garden 8月9日の父をさがして	作 森越 智子	童心社	1,980 円	2025.6	913
		ぼくには二つの名前がある。父さんの死後、被爆者手帳を見つけたことで、父さんの過去とぼくの名前の秘密が解き明かされていく。8月9日、長崎で起きたこと、その真実を切々と物語る。					
3		ぼくたちの卒業写真	作 天川 栄人 絵 くまおり 純	文研出版	1,760 円	2025.6	913
		桜見丘中学校の校訓は「自主と自律と多様性」。卒業写真、もっと自由でいいんじゃない？写真館の息子の僕は、星野君に誘われてクラスメイト達の自然な姿を撮るために奔走する。					
4		花の子どもたち	作 小手鞠 るい	フレーベル館	1,650 円	2025.6	913
		銃規制について討論会で発表することになった權。母の赴任先のアメリカで中学校に通っている。会話もヒアリングも不慣れな中、多様な立場のクラスメイトたちと共に語り合う。平和について考える一冊。					
5	知	細胞って何だろう？ 生命のひみつをさぐる	監修 小林 武彦	PHP研究所	3,850 円	2025.6	463
		私たちの命は卵子と精子の細胞から始まる。細胞はどのように増え、分裂するのか。そしてどのように老化と死をむかえるのか。細胞を知ることができる。					
6		ペンツバルクの夜	作 キルステン・ボイエ 訳 木本 栄	静山社	1,980 円	2025.5	
		15歳の少年ゲオルグ、グストル、14歳の少女マリー。3人の若者が見つめる終戦間近の夜。時代の思想によって善と悪は簡単にひっくり返る。10代の若者の視点で描き出された今だからこそ知ることができる戦争の真実。					
7		消えたモナ・リザ	作 ニコラス・デイ 訳 千葉 茂樹	小学館	1,870 円	2025.5	
		美術に詳しくなくとも多くの人がその存在を知る名画「モナ・リザ」。1911年の盗難によって有名になったとは！ダ・ヴィンチの「モナ・リザ」製作の背景を交えて語られるノンフィクション。					
8		そして砂漠は消える	作 マリー・パヴレンコ 訳 河野 万里子	静山社	2,035 円	2025.5	
		12歳のサマアが生きてるのは、かつて栄えていた文明が減じた後の世界。限りある資源保全、環境問題など、現代に生きる私たちに警鐘を鳴らす世界観。砂漠の中で生き延びようと闘う少女の物語。					
9		インド象の背中に乗って	著 小手鞠 るい	小学館	1,650 円	2025.6	
		父親のインド(ニューデリー)赴任が決まった。中学生の三葉は乗り気ではないが、実際に行ってみたら日本との違いに驚くことばかりだった。(※インドの様子は、著者がインドに訪れた時の体験に基づいているとの事)					
10		新版 広島の木に会いにいこう 被爆樹木が見る未来	著 石田 優子	偕成社	1,650 円	2025.6	916
		原爆は人を街を焼き尽くしたが、生き残った人たちがいて、生き残った樹木もあった。被爆した樹木は、今も人その営みと共にある。ドキュメンタリー作家が、樹木医と1本1本を巡って、原爆のあの日と現在(いま)を考える。					
11		この世は生きる価値がある	作 長谷川 まりる	ポプラ社	1,760 円	2025.6	913
		生きてると苦しく、つらく、死んでしまいたいと思うこともあるかも知れない。ほんのかすかな、小さな幸せがあることを感じられる物語。					
12		さくら前線 急上昇	作 橋長 あこ 絵 かわい ちひろ	文研出版	1,760 円	2025.5	913
		運動や勉強が苦手な中学生が、「見返してやる!」の思いから、高校受験へ向けて奮闘する物語。					

13	知	人生がうまくいく コミュニケーション図鑑 神様が教えてくれた人間関係のヒント	監修 齊藤 徹	Gakken	1,760 円	2025.7	
	人の悩みの多くは人が関わっていること。怒りや意見はそれぞれ違うことを知る。相手を尊重しながらのコミュニケーション（アサーション）もある。						

◆ 知・・・知識の本 絵・・・絵本 詩・・・詩集 伝・・・伝記 写・・・写真集 北・・・北海道の本

2025年7月のリスト(高校の部)

北海道学校図書館協会・札幌市学校図書館協議会

順位	◆	書 名	著 者 名	出版社	税込価格	発行月	分類
		ゲーテはすべてを言った	著 鈴木 結生	朝日新聞出版	1,760 円	2025.1	
高名なゲーテ学者の博覧は、レストランで自分の知らないゲーテの言葉に出会う。紅茶のタグに書かれていた言葉を求めての冒険が始まる。							
		江戸時代のおタクファイル	著 辛酸 なめ子	淡交社	1,980 円	2025.2	
「推し活」・「オタ活」という言葉が市民権を得た現代だが、江戸時代にも好きに一直線のおタクの先人たちがいた!「そこまでやる!」の25人を紹介。鎖国の日本に密入国した日本人オタクのアメリカ人も!							
		救われてんじゃねえよ	著 上村 裕香	新潮社	1,540 円	2025.4	
沙智は難病の母の介護をする17歳の高校生。ヤングケアラーである。母は沙智に過剰に依存し、父はすべてを押しつける。両親は俗にいう毒親である。どん底の日々にある「笑い」が力と光になるのか…。							
	知	カラー版 本ができるまで 増補版	編 岩波書店編集部	岩波書店	1,320 円		
物理的なモノとしての「本」のつくり方を、グーテンベルグの時代からデジタルの現代まで、本作りの歴史をたどる。貴重なカラー図版とコラムが、モノとしての本の魅力をさらに伝える。							
		踊りつかれて	著 塩田 武士	文藝春秋	2,420 円	2025.5	
「よく聞け、匿名性で武装した卑怯者ども」で始まる宣戦布告がブログに書き込まれた。SNSの誹謗中傷で自死を選んだ芸人と、写真週刊誌の報道により表舞台から姿を消した歌姫。ふたりを追い込んだ83人の個人情報情報がネットにさらされた。							
		本と歩く人	著 カルステン・ヘン 訳 川東 雅樹	白水社	2,970 円	2025.6	
老書店員のカールは、特定の顧客に毎晩歩いて注文の本を届けている。ある日、生意気な9歳の少女シャシャが、彼の配達に同行するようになる。本を愛し、書物とともにあることが生きがいの孤独な老人と少女との、本の配達珍道中が紡ぐ物語。							
		僕の悲しみに君は跳んでくれ	著 岡本 雄矢	幻冬舎	1,650 円	2025.5	
札幌で高校時代を過ごした仲間たちには学校祭の時に中庭で見たライブの忘れられない瞬間があった。その中庭が無くなると知った時、もう一度あの場所で、あの瞬間を仲間と共有したら、これからの人生も私は頑張れる。青春の大切な瞬間を感じられる一冊。							

◆ 知・・・知識の本 絵・・・絵本 詩・・・詩集 伝・・・伝記 写・・・写真集 北・・・北海道の本

2025年7月のリスト(その他の部)

北海道学校図書館協会・札幌市学校図書館協議会

順位	◆	書 名	著 者 名	出版社	税込価格	発行月	分類
1							

◆ 知・・・知識の本 絵・・・絵本 詩・・・詩集 伝・・・伝記 写・・・写真集 北・・・北海道の本